

本時のねらい

版画の制作の事前学習として、自分の誕生花から着想してデザインを思考するため、タブレット PC を活用して調査し、表現の構想を練る。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

タブレット PC を活用して調べる活動を行い、自らの考え出した主題に対して必要な情報を収集・選択する力を養うことをねらった。
タブレット PC を活用して表現の構想を練る活動を行い、表現の幅を広げることをねらった。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・タブレット PC ・授業支援ソフト（Google Classroom） ・ウェブブラウザ（Google Chrome）

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の活動内容についての説明を聞く。 ○誕生花についての説明を聞く。 ○デザインの参考作品を見る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に参考作品の画像をダウンロードしておき、Classroom を活用してクラス全体で参考作品を見る。
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の誕生花やその花言葉を調べる。 ○自分の誕生花から着想してデザインを考える。 ○版画の制作のために、「曲線的」「装飾的」「平面的」を意識し、デザインを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Google Chrome での検索方法を説明をする。 ・インターネットから必要な情報を得ることができよう支援する。 ・各自インターネットで検索をして参考作品を見る。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の活動内容についてのふりかえりを書く。 ○次回は版画の制作を行うことを再確認する。 	

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真 1 個人で誕生花を検索している場面



写真 2 生徒同士で協力している場面



写真 3 デザインを考え、作成している場面

児童生徒の反応や変容

・タブレット PC を活用して、今まで知らなかった自分の誕生花やその花言葉を知ることができ、さらに知りたい、色々な誕生花を探したい、花言葉のような人になりたい等の意見が出され、学習への動機づけができ、作品制作への意欲が高まった。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・美術の授業ではタブレット PC を活用することで、生徒が作品を制作する際の参考作品や参考画像を、色付きで細部まで見ることができるようになる。また、生徒が制作した作品をタブレット PC で撮影し、プレゼンテーションソフト（Google スライド）に撮影した画像を挿入することで、クラス全体で作品を共有して鑑賞することができる。生徒一人ひとりが感じ取った作品のよさを共有することで、考えを一層広めたり深めたりすることにつながった。